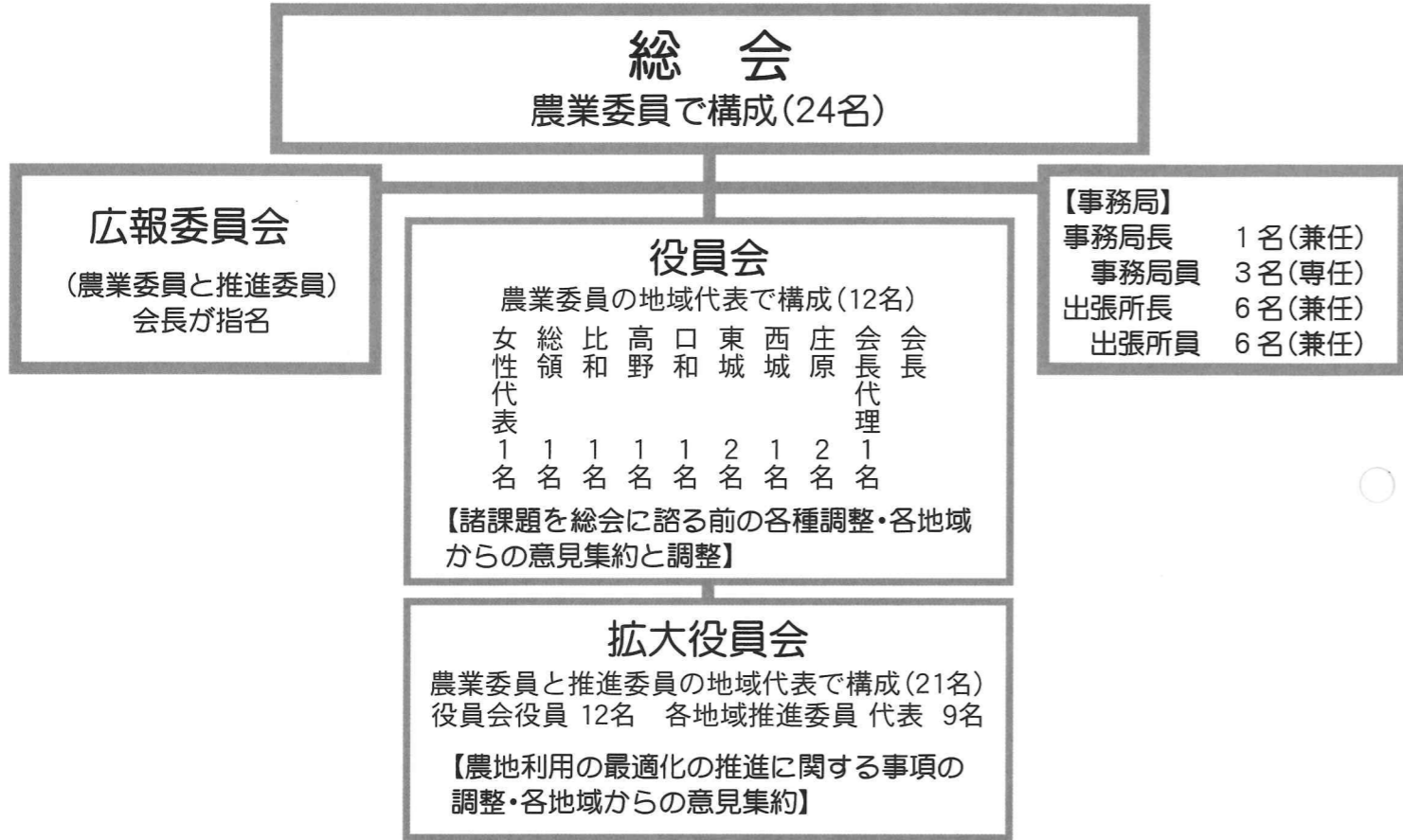


庄原市農業委員会の組織等

庄原市農業委員会は農業委員24名、農地利用最適化推進委員50名の計74名で構成されています。



地域ブロック会議 各地域の農業委員と推進委員で構成						
総領	比和	高野	比和	東城	西城	庄原
農業委員0名 農地利用最適化推進委員2名	農業委員2名 農地利用最適化推進委員4名	農業委員3名 農地利用最適化推進委員6名	農業委員2名 農地利用最適化推進委員6名	農業委員5名 農地利用最適化推進委員14名	農業委員4名 農地利用最適化推進委員5名	農業委員8名 農地利用最適化推進委員13名

令和5年7月は庄原市農業委員会委員の改選期です！

第5次男女共同参画基本計画に基づいて、3割の女性農業委員の確保を目指しています。

一人ひとりの農業者を応援する

農業者年金

3つの条件を満たせばどなたでも加入できます。

60歳未満
国民年金第1号被保険者
年間60日以上農業従事

農業情報満載

全国農業新聞

700円/月 毎週金曜日発行

庄原市農業委員会事務局(0824-73-1133)または、各地域の農業委員・推進委員に申し込みください。

農家のみなさん、お困りごとはありませんか？

Q:「農地を耕作してくれる人に貸したいけれど、貸した農地が返ってこないのでは？」

A:「農地を農地として貸借する方法の1つとして農業経営基盤強化促進法による利用権設定があります。

これは当事者からの申し出を農用地利用集積計画にしてまとめ、農業委員会の決定後農業振興課で公告し、権利設定がされる制度です。

契約期間の満了により自動的に貸借契約は終了し、貸し手に確実に農地が返還されるため、安心して農地を貸すことができます。」

※なお、基盤法の改正により、市町村による農用地利用集積計画は農地バンクによる農用地利用集積等促進計画に統合されるので制度が変わります。

農家のつぶやき

庄原市農業委員会は農家のみなさんを応援しています。現在、世の中の情勢により物価の高騰が続き、農家にとっては厳しい状況の中、農業に取り組まれている方が多いかと思えます。みなさん、負けずに頑張ってください。

私は西城で菊生産農家をしています。最近ロシアのウクライナ侵攻により、肥料や資材の高騰が続いています。一刻も早く平和な世界が訪れることを願っています。

さて、蒸し暑かった梅雨も明け、もうすぐお盆がやってきます。お盆はご先祖様を家へお迎えする日本の大切な伝統文化です。

私たちが作った西城の菊をもって、皆様もぜひ家族でお墓参りをされてはいかがでしょうか。

西城町 ー・ー

「暖さん、悠さん 画」